

# from ほうかつ

令和7年2月発行

特集!

## 進む！住民主体の地域づくり!! ～住民の力が地域福祉の推進力になる～



檜葉町では、住民が主体となった地域づくりが活発に行われています。「住民主体の地域づくり」とは、皆さんが身の回りの地域課題に関心を持ち、周囲と話し合いながら協力して課題解決をしていく取り組みをいいます。また、趣味活動や地域ミニデイ等の通いの場に参加したり、地域の支え合いができることも地域づくりのひとつです。

今回は、地域課題（地域で困っていること・悩んでいること）に住民が直面した時、皆さんがどのようなステップで解決しているのかをご紹介します、ならばならばではの地域福祉について考えます！

## 地域の困ったをみんなでどうする？ ～住民による課題解決ステップのご紹介～

### ■ 地域づくりの場面① とある地域ミニデイでのエピソード

きっかけは地域の声！  
地域ミニデイでの話し合いにて

集会所を定期的に使用するミニデイ参加者の皆さんで「これからは役場から鍵を借り受けて自分たちで鍵の管理が出来ないか？」との話し合いが行われ、生活支援コーディネーターに相談がありました。

集会所をより使いやすくできないか



分からないことは役場に聞いてみたらどう？

町役場 私たちからの意見なのですが…



解決ステップ/まずは役場窓口相談！

ミニデイ代表者と生活支援コーディネーターが役場を訪れ、集会所の鍵管理について相談。担当職員から丁寧な説明を受け、結果として今まで通り役場から鍵を借りることになりましたが、今回の相談で集会所の管理規則について詳しく知ることができました。

ミニデイのその後…

役場からの説明をミニデイ参加者に共有したところ、「今後もみんなで協力して、集会所の鍵を役場から借りよう」と納得（合意形成）に至りました！

住民の皆さんで話し合い、行動（相談・提案をする）に移し、納得（合意形成）ができた事例です。「みんなで話し合うこと」が地域づくりの一步ですね！

きっかけは地域の声！  
趣味活動でのある日…

趣味活動でいつも集まっている皆さん。ある日、参加者の一人から「いつも参加しているAさんが、最近集まる曜日を忘れてたり、物忘れが増えてきた気がする…」と心配の声があがりました。

Aさん、最近集まる曜日  
も忘れてるみたい…



解決ステップ/みんなでざっくばらんに話し合う

認知機能が低下してきたAさんを心配した皆さんがざっくばらんに話し合ったところ「物忘れが増えてもAさんには今まで通り活動に参加してほしい」「顔を見なくなるのはさびしいよね」と前向きな意見が出されました。

今まで通り活動に  
来てほしいよね

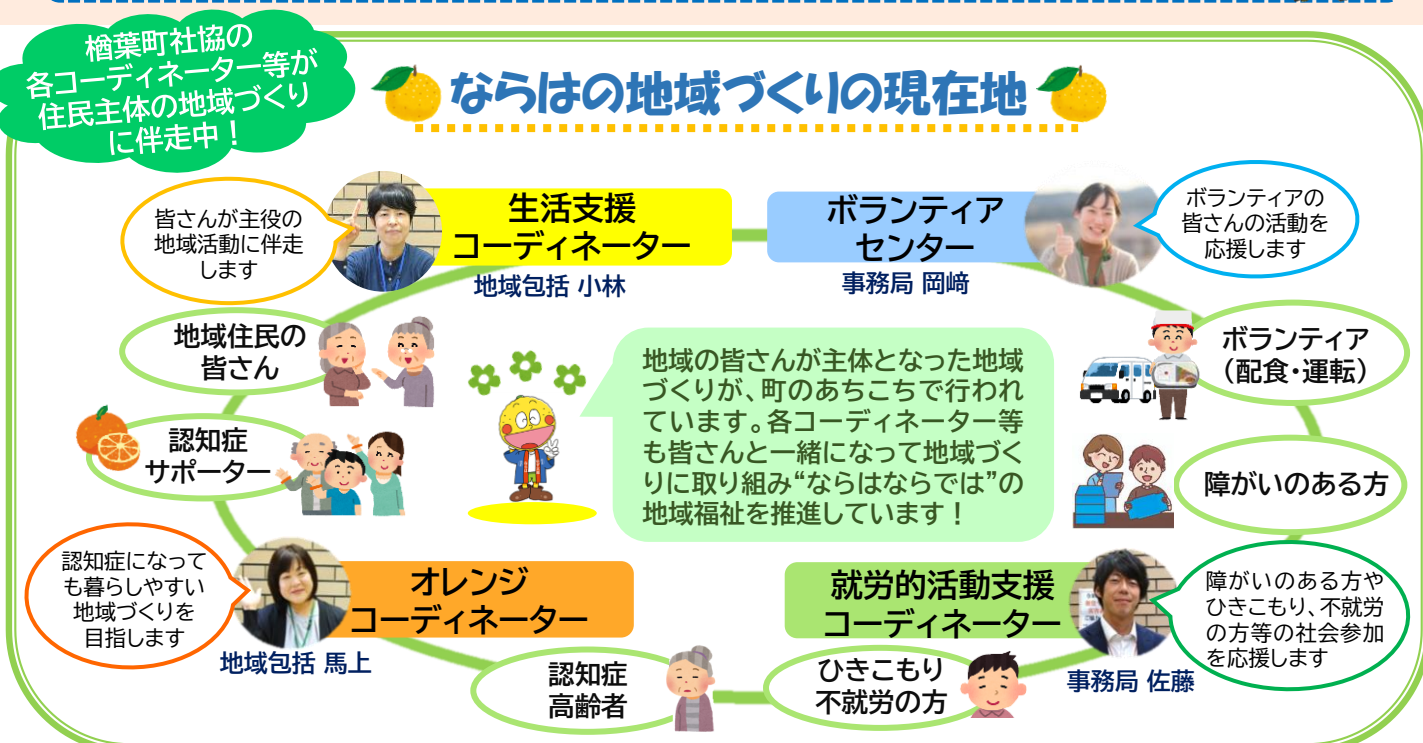


話し合いのその後…

みんなで話し合った結果、活動当日にAさんを迎えに行ったり、今まで通り自然に接しながらもみんなできにかけ、Aさんが楽しく過ごせるような場づくりにつながりました！



“今までと変わらず自然に接して見守ること”ができる地域ってすてきですね！



高齢者・障がい者の総合相談窓口  
TEL:0240-25-4155 FAX:0240-25-4156  
〒979-0604 檜葉町大字北田字鐘突堂5-5（檜葉町保健福祉会館3F）  
Email: naraha-houkatsu@car.ocn.ne.jp

# 住民主体の町づくりについて学んできました！

～榊葉町活性化協議会視察研修に参加して～  
宮城県気仙沼市



小林 青木 馬上

榊葉町活性化協議会（事務局：ならはみらい）では、昨年度より町外への視察研修を実施しています。今年度は、①地域に開かれた学びや対話がある地域住民主体の町づくり ②後世に町を引き継ぐために必要な経済的自立を学ぶことを目的に実施されました。榊葉町社会福祉協議会、榊葉町地域包括支援センターもメンバーとして参加してきたので、地域住民主体の町づくりについて学んだことや感じたことをお伝えしたいと思います。

## ～唐桑まちづくり協議会の活動～

「唐桑の歴史と伝統を大切に、郷土の美しさと豊かさを次の世代につなぐこと」を目的に3つのプロジェクトチームを立ち上げた。

### 地産地消チーム

80代が中心メンバーの直売所「からくわ夕市」の運営。地元の朝採り野菜や果物、加工食品などを販売。地域における憩いや交流の場になっています！



### 地域交通チーム

地域の交通課題解決に向けた「デマンド交通」の実証運行。決まった時刻やルートに従った運行ではなく、利用者の予約に応じて運行。町外や観光客も利用可能。



### 地域教育チーム

地域ぐるみで学び合い育ち合う“協育”をしていこうという活動。小学生を対象に「放課後たんけん」など地域の魅力や地域の人資源を活用した企画を実施。



地域の特性や課題を見極めて分野ごとにチームを立ち上げたこと、一つ一つ丁寧に取り組むことで課題が少しずつ解決に向かうことを改めて学ぶことができました。

## ～大谷海岸防潮堤完成への住民合意形成プロセス～

### —震災後、大谷海岸に国道をかさ上げして9.8mの防潮堤建設計画が立てられました—

- \* 住民の声を反映してほしいとの思いから住民の意見を聞き、防潮堤を勉強する会を開催。
- \* 大谷地区の20～30代が中心となり、「大谷まちづくり勉強会」を立ち上げた。
- \* 9年にわたる住民と行政の対話を経て2021年国道と一体化させ、震災前の広い砂浜を再生。



『合意形成は波』『信頼関係が全てを越えることができる』

住民との話し合いでは、合意形成や共感、信頼関係が重要であることを学びました。社会福祉協議会の様々な取り組みの中でこの学びを活かしていきたいです。また、「大谷地区」は榊葉町でもなじみのある地区名であり親近感がわきました。

## ～気仙沼まち大学運営協議会の取組～

「市民が主役のまちづくり」を目指し、行政、市民、団体、企業などが関わり、学びや対話から共創や協働が生まれる仕組みづくりを行っている。会員制シェアスペースの運営や人材育成プログラムなどを展開。

地元出身者や移住者が「気仙沼で何かやってみたい」とチャレンジ精神を持ち、そのチャレンジが波及効果のある活動を生み出していることを知りました。また、地域づくりに関わる行政や市民、団体、企業などの関係性が良く、気仙沼への愛着やお互いの信頼関係が根底にあるのだと感じました。



シェアスペース

今回の視察研修で、榊葉町ではサツマイモの特産品づくり、お買い物バスやタクシーの助成事業、地域学校協働センターなど類似した取り組みがあると感じました。私は、地域住民の声に耳を傾け、信頼関係を築きながらより良い町づくりに取り組みたいと思いました。

# 榊葉町地域包括ケアシステム まじわる つながる 支え合う リレー

榊葉町地域包括ケアシステムに関わる多様な関係機関をリレー方式で紹介するコーナーです。一般社団法人8色からふたばの里にバトンが繋がりました。

## 第8走者

### ふたばの里

施設長 松本善孝さん

## ～就労継続支援B型事業所ふたばの里～

ふたばの里は、障がいのある方が福祉的就労活動を行ったり、自由に過ごしていただける日中の“居場所”です。

### ～ふたばの里とは～

ふたばの里は、障がいや難病等の理由で就労が難しい方たちに働く場を提供する就労継続支援B型事業所で、障がい福祉サービスの1つです。榊葉町を含め大熊町から広野町までの地域から20～75才の26名が通っています。主な活動内容は、豆腐等の製造販売、古紙回収、小物づくりや施設外作業等があり、障がいの程度や体調に合わせて自分のペースで働くことができます。得た利益はすべて利用者の皆さんの大切なお給料になっています。

国産大豆を使ったおいしい豆腐製品です！



### ～一般社団法人8色とのつながり～

8色さんはふたばの里にとって良き相談相手であり、頼りになるアドバイザーです。障がい者虐待防止アドバイザーとしてふたばの里職員が心がけるべきことをアドバイスいただいたり、障害福祉に関する制度の改正点について情報提供いただいています。双葉郡内の支援機関が集まる会議でも一緒に協議を行っており、障がいのある方たちへのよりよい支援に向けて普段から様々な場面で連携しています。

### ～地域とのつながり～

#### ●農業者との連携(農福連携)

榊葉町社会福祉協議会や地域包括支援センターと連携し、令和4年度より農福連携の取組みに参加しています。障がいのある方が農業で活躍できる場となっているほか、農業者の方から「助かりました！次回もお願いしたいです」との声をいただいています。

#### ●県立ふたば支援学校との連携

今年度、初となるふたば支援学校からの実習受け入れを行い、古紙の仕分け、ドーナツのシール貼り等の体験をしていただきました。ふたば支援学校が榊葉町に移転しより身近な存在となりましたので、今後も皆さんの活動の場として協力していきたいです。

毎日通ってくださる利用者の皆さんと一緒に一生懸命おいしい豆腐をこれからも作っていきます。よろしくお祈りします！

## ～みんなのつがやき～



### センター長 江尻

子どもの頃の習い事はピアノ・生け花・太鼓です！今振り返って…「幼い時期に色々な経験ができて幸せだと思います。音楽を楽しめる大人になりました。」



### 社会福祉士 渡邊

子どもの頃の習い事はサッカーと学習塾です！今振り返って…「あの頃はたくさん走れたなと思います。またサッカーやりたくなりました。」



### 生活支援コーディネーター 小林

子どもの頃の習い事は水泳で4種目泳げました。今振り返って…「辛い練習よく頑張ったと思います。今は…もうムリです。」



### 看護師 馬上

子どもの頃の習い事はそろばんです。今振り返って…「やって良かったなと思います。買い物時、計算合わず…活かせてないのが残念です。」